

「やわたスマートウェルネスシティ計画」素案にご意見募集

市では、誰もが健やかで幸せな生活を送ることができるよう「やわたスマートウェルネスシティ」の推進に向けて、市民の皆さんの「健康」づくりを取り組んでいきます。

この取組を更に推進していくことを目的に、具体的な方針や取り組み方を定めた「やわたスマートウェルネスシティ計画」の素案をまとめました。

この素案について、市民

- ① 郵送または持参 〒614-8501 (住所記載不要) 健康推進課
- ② FAX 982-7988
- ③ 市ホームページ内の「お問い合わせフォーム」からメール送信
- ④ 計画素案の閲覧場所
- ⑤ 計画素案の具体的な内容につきましても、市ホームページ、市役所2階の閲覧コーナーおよび健康推進課窓口と市内公共施設等で、

① 郵送または持参 〒614-8501 (住所記載不要) 健康推進課

② FAX 982-7988

③ 市ホームページ内の「お問い合わせフォーム」からメール送信

④ 計画素案の閲覧場所

⑤ 計画素案の具体的な内容につきましても、市ホームページ、市役所2階の閲覧コーナーおよび健康推進課窓口と市内公共施設等で、

コミュニティバスやわた 記念乗車券販売

利用者100万人突破を記念

平成17年2月6日から運行を開始した「コミュニティバスやわた」の利用者が100万人を突破しました。



これを記念して、「記念一日乗車券」を運行開始記念日の2月6日(火)から販売します。

▽販売数 限定1000枚(先着順)

▽費用 1枚300円

▽販売場所 管理・交通課(市役所2階)、市民体育館、生涯学習センター、四季彩館、京阪バス男山営業所

◆問い合わせ 管理・交通課、京阪バス男山営業所(☎982-7721)

4月1日から 自転車保険の加入が義務化されます

京都府では、近年の自転車事故の高額賠償事例などを受け、「京都府自転車法の改正」が改定され、自転車保険の加入が義務付けられました。

詳細については、府ホームページまたは自転車保険専用ホームページ、同専用

◆問い合わせ きょうと自転車保険専用コールセンター(☎0570-001382) ※午前9時～午後6時、土日祝および年末年始を除く。通話料がかかります。

◆問い合わせ 京都府山城北土木事務所(☎0774-62-0714)

修理固成

現在、来年度予算案を編成しているところです。

現行舎は実際の使用を考えると耐震補強は困難との調査結果を踏まえ、費用対効果を勘案し、また、平成32年度までの地方交付税の特例措置も活用できることから市議会とも相談し、建て替えることにいたしました。一方で、今後5年間の市財政の予測をいたしますと、人口減少・少子高齢化の影響を受け約25億円の歳入不足が生じるという結果となり

このため、これまでの政策を再検討し、「政策の選択、そして創造」を旨に取り組んでいます。

修理固成は、(古事記の国生み神話の中で言われる言葉で、天の沼矛を渡す際に、このたまたよる国を)「つくりかたなせ」と読みます。状況、スケール等は異なりますが、読みと漢字の意味を合わせ今の施策を未来の八幡市づくりのために、つくり固めていく予算案とすべく頑張ります。

平成29年 火災救急救助の統計まとめ

消防本部は、平成29年中に市内で発生した火災件数や救急・救助等の出動状況等をまとめました。総出動件数は3971件、1日平均約10.9件でした。

◆ 救急出動件数は3733件、搬送した人数は3482人でした。主な内訳は、急病が2312人(約66%)、一般負傷457人(約13%)、交通事故395人(約11%)となっています。

車両5件となっています。その他に火災以外の出動として焼却・危険物流出等が188件、救助出動が32件ありました。

平成29年1月～12月累計()内12月分	28年同期累計
火災出動 18件 (1件)	23件
火災以外の出動 220件 (19件)	249件
救急出動 3733件 (312件)	3781件
搬送人員 3482人 (295人)	3518人

◆問い合わせ 消防本部 (☎981-4119)

お茶の京都博

2～3月の EVENT

- 「お茶の京都はうすきょうたなべ」をオープン!
- 全国玉露のうまい淹れ方コンテスト大会(本選)
- お茶の京都博「一坪茶室ver～」
- 全国茶香大会
- お茶の京都博テイクオフパーティー

府道京都八幡津自転車道線(通称サイクリングロード)は、自転車・歩行者専用道路です。バイクや自動車(一部、農耕車へ許可車)は除くは走行できません。

◆問い合わせ 京都府山城北土木事務所(☎0774-62-0714)

自転車専用道 バイクや自動車は走行禁止です

府道京都八幡津自転車道線(通称サイクリングロード)は、自転車・歩行者専用道路です。バイクや自動車(一部、農耕車へ許可車)は除くは走行できません。

◆グンゼスポーツ株式会社と災害時の応援協定締結

市は、災害時における乳幼児の避難先を確保するため、平成29年12月、グンゼスポーツ株式会社京都八幡店舗の一部を指定緊急避難場所として提供していただく協定を締結しました。

◆問い合わせ 防災安全課

お茶で一服

「お茶の京都博」の開催にあわせ、お茶に関連した話題を連載していきます。第11回(最終回)は、「空中茶室シンポジウム」についてです。

空中茶室シンポジウム

空中茶室「閑雲軒」を現代に

1月21日(日)、国宝石清水八幡宮が鎮座する男山にあった空中茶室「閑雲軒」と茶文化について考える「空中茶室シンポジウム」を文化センターで開催しました。

同シンポジウムは基調講演と専門家を交えたパネルディスカッションで構成。参加者約200人が専門家の話を聞きながら、今はなき閑雲軒に思いを巡らせていました。

◆基調講演 北川原温教授(東京藝術大学)は、「閑雲軒をモチーフに、市と共同で新・空中茶室『そら』」写真制作。折り畳み式の一枚の紙からなる、持ち運びが手軽な茶室で、世界中に閑雲軒を紹介して歩けるものである」と紹介。また一方で、「閑雲軒への期待と夢は未



パネルディスカッションの様子

来へ残り、今後も議論していくことが還元につながる」とも話しました。

◆パネルディスカッション 北川原教授をはじめ、建築、歴史、考古学の専門家4人と田中恆清宮司(石清水八幡宮)が「閑雲軒を現代によみがえらせ、未来につなげていけないか」を語り合い、参加者と一緒に議論を深めていきました。

また、「今後は石清水八幡宮内を活動拠点に創設された『一財』石清水なつかしい未来創造事業団」でも議論が継続できないかと提言がありました。

◆問い合わせ 商工観光課・秘書広報課